

# おおま

No. 101  
岬の光  
令和元年5月1日発行  
議会だより



## 3月定例議会 主な内容

○平成31年 第1回定例会（3月定例会）

P 2～4

○1議員が一般質問

P 5

○報告（国への要望活動）

P 6

○勇退議員あいさつ

P 7

○新議員紹介・編集後記

P 8

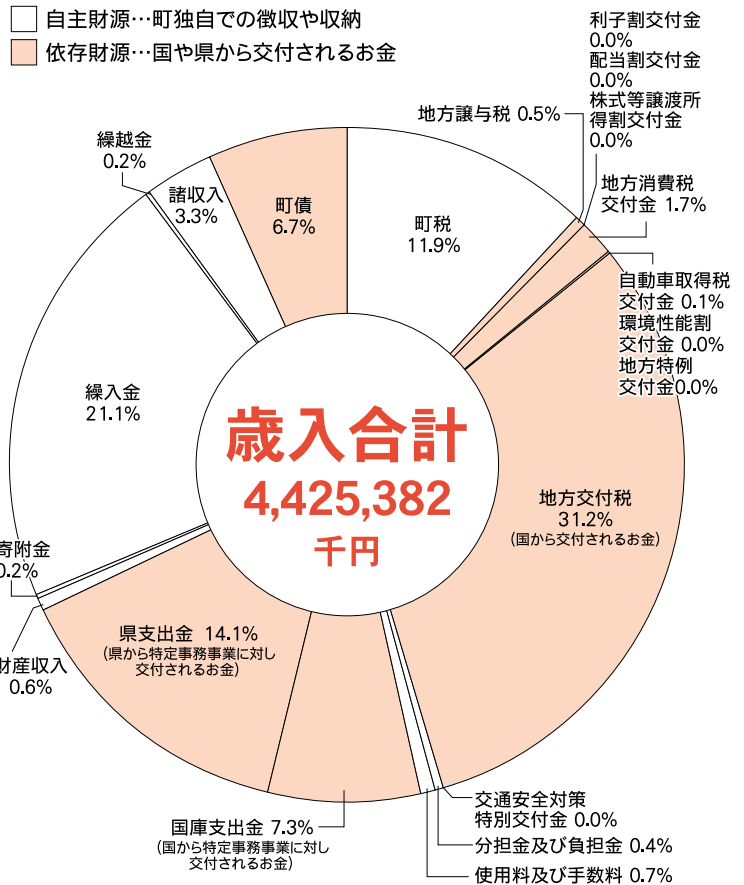
# 平成31年度 当初予算

# 一般会計予算 44億2,538万2千円

### ◆歳入

(単位：千円、%)

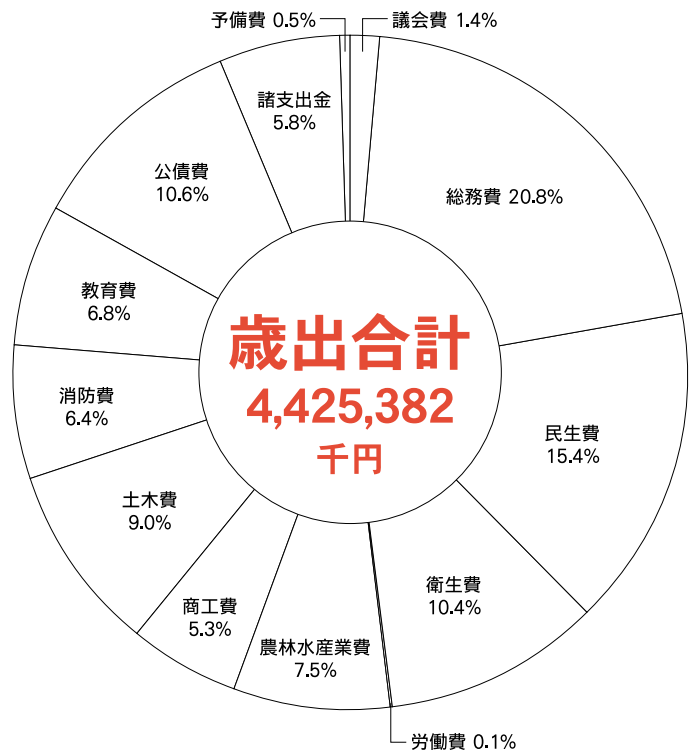
科 目	予 算 額	比 率
1 町 税	525,403	11.9
2 地 方 譲 与 税	20,849	0.5
3 利 子 割 交 付 金	1,046	0.0
4 配 当 割 交 付 金	1,118	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	822	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	75,845	1.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	2,331	0.1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	1,795	0.0
9 地 方 特 例 交 付 金	1,355	0.0
10 地 方 交 付 税	1,380,896	31.2
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	19,753	0.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	30,590	0.7
14 国 庫 支 出 金	321,373	7.3
15 県 支 出 金	623,119	14.1
16 財 産 収 入	24,563	0.6
17 寄 附 金	7,325	0.2
18 繰 入 金	934,832	21.1
19 繰 越 金	10,000	0.2
20 諸 収 入	146,509	3.3
21 町 債	295,857	6.7
<b>歳 入 合 計</b>	<b>4,425,382</b>	<b>100.0</b>



### ◆歳出

(単位：千円、%)

科 目	予 算 額	比 率
1 議 会 費	62,243	1.4
2 総 務 費	919,030	20.8
3 民 生 費	679,836	15.4
4 衛 生 費	461,600	10.4
5 労 働 費	5,723	0.1
6 農 林 水 産 業 費	332,894	7.5
7 商 工 費	232,541	5.3
8 土 木 費	399,195	9.0
9 消 防 費	282,633	6.4
10 教 育 費	302,662	6.8
11 公 債 費	470,931	10.6
12 諸 支 出 金	256,094	5.8
13 予 備 費	20,000	0.5
<b>歳 出 合 計</b>	<b>4,425,382</b>	<b>100.0</b>



# 第1回 3月定例会

平成31年3月4日開会し、3月11日閉会しました。  
本会議に提案された報告2件、議案18件、同意1件は  
すべて原案どおり承認、可決、同意しました。

## 平成31年度当初予算

### 一般会計

歳入歳出とも44億2538万円となり、前年度比7億2649万円、14.1%の減となる。

### 歳出の主ななるもの

#### 総務費

- 庁舎リース料1億70万円。
- 旧役場庁舎、旧病院解体工事費5822万円。
- 公共用施設維持運営基金積立金3078万円。
- 水産振興基金積立金4275万円。
- 大函丸購入費4542万円。
- 下広事務組合負担金6234万円。
- 原子力発電所視察研修等旅費1743万円。

### 民生費

- 障害福祉サービス費等給付費1億664万円。
- 国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計繰出金合わせて1億7526万円。
- 大間保育園運営費、児童手当合わせて1億4313万円。
- うみの子保育園指定管理料5904万円。
- 後期高齢者医療療養給付費負担金4877万円。
- 社会福祉協議会補助金3315万円。

### 衛生費

- 子ども医療費取扱委託料1380万円。
- 下北医療センター負担金1232万円。

- 各種検診及び予防接種委託料合わせて1623万円。
- 旧ATR館解体工事費1653万円。
- 下広事務組合負担金7315万円。
- 一般廃棄物収集運搬及び施設等業務委託料3433万円。
- 2tダンプ等車輛購入費2129万円。
- 下広事務組合負担金1億2807万円。
- 水道事業会計負担金3407万円。

### 農林水産業費

- 材木漁港第2北防波堤改良工事費7800万円。
- 中山間地域総合整備事業負担金2160万円。
- 水産振興事業費補助金1550万円。

### 商工費

- ブルーマリンフェスティバル企画運営委託料1512万円。
- 小規模経営改善普及及び商工振興事業補助金1673万円。
- 融資対策事業貸付金1300万円。
- 大間崎第2駐車場整備工事費9936万円。
- 海峽保養センター、養老センター指定管理料1000万円。

### 土木費

- 橋梁維持補修工事費2900万円。
- 奥戸向町線道路舗装新設工事費2160万円。
- 町営住宅大間崎団地建替工事費1億3000万円。
- 下水道事業特別会計繰出金1億4027万円。

### 消費費

- 下広事務組合負担金2億5924万円。
- 消防団事務委託料2134万円。

### 教育費

- 奥戸小学校木造校舎解体及び図書室改修工事費4000万円。

### 公債費

- 元金4億4204万円、利子2888万円の当該年度支払込額を計上。

### 諸支出金

- 大間病院会計負担金2億5309万円。
- 予備費2000万円。

**国民健康保険  
特別会計**

歳入歳出それぞれ8億998万円で、前年度比9340万円、34%の減となる。

**後期高齢者医療  
特別会計**

歳入歳出それぞれ4億656万円で、前年度比15万円、0.3%の減となる。

**介護保険特別会計**

歳入歳出それぞれ5億6962万円で、前年度比8254万円、66%の減となる。

**下水道事業  
特別会計**

歳入歳出それぞれ2億2749万円で、前年度比2590万円、2%の減となる。

**水道事業会計**

収益的収入及び支出の収入で1億7676万円、内訳は営業収益で1億2411万円、営業外収益で5265万円、支出で1億4871万円、内訳は営業費用で1億2810万円、営業外費用で1761万円、予備費で300万円を計上。

資本的収入及び支出の収入で7608万円、支出で1億6229万円、内訳は4号取水場さく井工事等建設改良費で9875万円、企業債償還金6254万円。

資本的収入が資本的支出に対して不足する額8621万円は、内部留保資金等で補填する。

企業債及び一時借入金 の限度額を3800万円とした。

**専決処分**

○町道大間内山線道路改良工事請負契約の一部変更、164万円を増額し、556万円に変更。  
○奥戸小学校特別教室棟増築工事請負契約の一部変更、318万円を増額し、3億18万円に変更。

※町長の専決事項の指  
定に基づき専決処分

**固定資産評価  
審査委員会  
委員の選任**



松原 壽廣 氏

○下水道36番地2

○昭和25年2月13日生

※出席議員全員の賛成をもって再任

**平成30年度  
補正予算**

**一般会計**

歳入歳出それぞれ2億878万円を減額し、予算総額6億2745万円とした。

**国民健康保険  
特別会計**

歳入歳出それぞれ1億651万円を減額し、予算総額8億8686万円とした。

**後期高齢者医療  
特別会計**

歳入歳出それぞれ3億32万円を追加し、予算総額5086万円とした。

**介護保険特別会計**

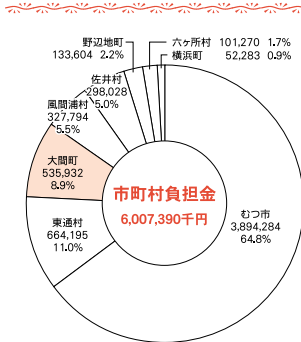
歳入歳出それぞれ4億177万円を減額し、

予算総額6億1773万円とした。

**下水道事業  
特別会計**

歳入歳出それぞれ1億5万円を減額し、予算総額2億4841万円とした。

**平成31年度  
下広一般会計予算  
66億9605万円**



平成31年度市町村負担金明細

(単位：千円、%)

	議会費	総務費	文化会館費	民生費	衛生費	消防費	公債費	合計	構成比(%)
むつ市	1,086	57,479	90,140	35,424	1,444,121	1,946,780	319,254	3,894,284	64.8
大間町	217	9,832	-	6,214	180,715	293,920	45,034	535,932	8.9
東通村	217	11,027	-	6,252	187,383	414,103	45,213	664,195	11.0
風間浦村	217	6,999	-	3,629	85,173	206,740	25,036	327,794	5.5
佐井村	217	7,157	-	3,131	90,079	172,452	24,992	298,028	5.0
野辺地町	108	5,698	-	-	91,632	-	36,166	133,604	2.2
横浜町	108	2,791	-	-	34,379	-	15,005	52,283	0.9
六ヶ所村	108	4,736	-	-	68,621	-	27,805	101,270	1.7
合計	2,278	105,719	90,140	54,650	2,182,103	3,033,995	538,505	6,007,390	100.0



# 一般質問



野崎 信行 議員

質問時間 60分

**問一** 「全国マグロ認知度

58.5%」について、世界一を目指し、もっと頑張るべきである。

**町長答弁**

さらに認知度を高めるための努力をしてまいりたいと思います。

**問二**

看護師の免許があれば、医者の指示で、オンライン診療が可能である。大間病院も開始すべきである。

**町長答弁**

今後を見据えて調査

**問五**

日本で最も美しい村に、佐井村・田子町・弘前市・西日屋村の4つが加盟している。大間町も加盟すべきである。

**町長答弁**

研究していければというふうにあります。

**問六**

むつ病院に診療応援で派遣される医師の、ヘリコプター通勤制度実証試験を2019年度行う。大間病院も参加すべきである。

**町長答弁**

現時点では、まだ決定というところには至っておりません。

**問七**

国は「再生エネルギー」50%を計画しており、ソーラー・風力発電・地熱発電に、町も力を入れるべきである。

**町長答弁**

研究してまいりたいと思います。

**問八**

「認知症高齢者」対応ICTチップについて、スマートフォン・見守りアプリを導入すべきである。

**町長答弁**

調査研究をしていきたいというふうに思います。

**問九**

北本連系線は、函館変電所と北上変電所を結び、直流電流を交流電流にすべきである。

**町長答弁**

私からお答えすべき問題ではないというふうに思います。

**問十**

総務省は体験制度を作り「おためし地域おこし協力隊」と命名、100万円を上限に経費を支援する。大間町も利用すべきである。

**町長答弁**

国の動向を注視してまいりたいと思います。

**問十三**

子育てに悩む親はいないか、児童相談所を

誘致し、対策を講じるべきである。

**町長答弁**

受入窓口等については、今その制度を作るための検討をしているところでございます。

**問十四**

「健康保持ICTフリップス」協定について、大間町もやるべきである。

**町長答弁**

今後の動向を注視してまいりたいと思います。

**問十五**

「脱炭素社会」を目指す「再生エネルギー」に関する「連携協定」締結について、大間町も注力すべきである。

**町長答弁**

将来に負担をかけない中で進めて行くべきというふうに考えております。

**問十六**

「小奥戸防風柵」について建設すべきである。

**町長答弁**

現在、当該地区の海岸保全を県に要望しているところでありませ

**問十七**

柔道・剣道で全国的に有名な選手を輩出する団体が、大間町にはある。町の車を使用できるようにすべきである。

**町長答弁**

町のバスで対応できない場合、車を借り上げるの対応をさせていただきます。

**問十八**

「青森ラジオ」「NHKラジオ」が聞こえない場所がある。原発事故・地震発生時に、材木・奥戸・大間地区が完全に聞こえるよう整備すべきである。

**町長答弁**

国や県、放送機関に要望してまいりたいというふうに思います。

18の質問の中から16

を掲載いたしました。

(記)野崎

# 報告

# 大間原子力発電所 対策特別委員会

平成31年1月10日



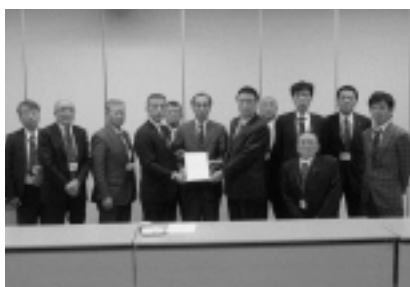
## 電源開発株

### 渡部社長来庁

平成31年1月10日新年の挨拶に電源開発株より渡部社長ほか3名が来庁した。町からは金澤町長そして議長はじめ7名の議員で対応した。

# 要望活動

平成31年2月13日～14日



去る、2月13日から15日までの2泊3日の日程で、金澤町長そして議長はじめ10名の議員、職員2名の総勢13名で要望活動を行った。電源開発株、経済産業省、各国議員に要望書を手交し、意見交換をした。

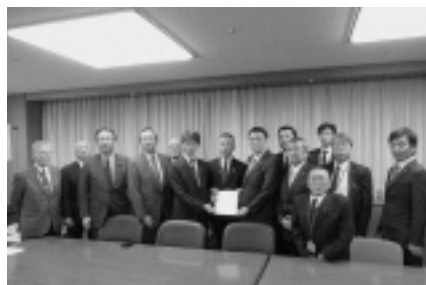
### 電源開発株へ要望

2月13日、会社側から浦島副社長、南之園副社長ほか6名が出席。金澤町長より役場庁舎完成に伴い御支援して頂き心より感謝申し上げますと共に、今後残された事業計画についても共存共栄の趣旨に伴い御支援頂きますよう、議会ともども要望致しました。

### 経済産業省

#### 磯崎副大臣へ要望

2月13日、江渡聡徳、津島淳衆議院議員と共に早期工事再開等を要望



### 県選出の

#### 国会議員へ

#### 要望

### 衆議院議員

・大島 理森  
・江渡 聡徳  
・津島 淳郎  
・木村 次郎

### 参議院議員

・滝沢 匡求  
・田名部 代

# 議員 竹内弘 勇退



私、竹内は平成三年の選挙で初当選から、

七期連続二十八年間議会人として務めさせて頂きありがとうございました。議員としては、四月二十九

日まで任期があります。その後、勇退する事と致しました。思えば長かったようにも思いますが、年月の経つのは早いもんですね。

私が議員になった時は、原子力発電所誘致で議会は大変な時期でありました。当時の議員数は十八名でありましたから大変賑やかでした。泉さん、船水さん、中島さん、小林

さん、米澤さん、現職の石戸さん等々の先輩の皆さんに色々アドバイス頂きながら議会人として活動してきました。

その先輩議員達も十四名の方が亡くなられております。お世話になった方々に対し、改めてお礼申し上げますと共に、ご冥福をお祈りします。

当時、町長は柳森さんでした。議長は中島さんで、大間町議会には議会広報は無かった時です。佐井村議会、風間浦村議会では早くから住民の方々に議会

の流れを広報で伝えておりました。

原子力発電所誘致問題を住民に正しく理解して頂く為には、議会広報を住民の皆さんに

と思い、当時町長の金澤弘康さんに、広報の予算を付けて下さるよう私が一般質問をして認められたのが、今の大間町議会が発行している広報であります。

議会で決まった事が皆さんの手元に届くようになつてから住民に少しずつ理解してもらったように思います。当初議員の中には賛成、反対の議員もお

りましたから、住民の方々に自分の考えをそれぞれの立場で説明されていたようです。

私はなぜ原子力発電

所誘致に賛成したかは大間町の財政がこの先大変だと考えたからです。漁業者の方々にも叱られました。大間の将来が本当に心配

だったからです。老朽化した学校、病院、役場庁舎、消防署、また高齢者対策として特別老人ホームの建設等、一年でも早く手掛けなければならぬ問題が

沢山あったからです。一つの建物が決まるまで何年もかかってようやくできるというようなものです。財政が悪ければ住民の皆さんに我慢をしてもら

わなければなりません。少しでも住民の心配を考えると、原子力発電所を誘致する事で、国、県から入る特別交付金等を財源とし、皆さん

の要望に答えたかったからです。大きく入る固定資産税は、まだ先のようにありますが、

特別交付金、国、県から入る金は一年に三億から四億円ほど町に入っております。

少しずつでも計画実行して行かなければなりません。

学校に関しては、大間・奥戸小中学校、病院、特別老人ホームくるまつ、新大函丸、そして昨年ようやく建設された大間町役場庁舎が完成されました。

役場庁舎に関しては私が在職中に間に合うかを心配しております。だが、昨年の十二月定例会と今年三月の定例会を新議場で迎えられる事に、これで自分の議会人としての務

めは終わったのかと感じました。五期目に当選した時には、議会議長にも選ばれました。

議会を代表しての監査委員、大間地区総代、原子力発電所対策特別委員会委員長、各常任委員会委員長他、色々な役職に付けさせて頂きました。

これも皆様方のお陰でありました事、一生の思い出として大事に残します。

私は議員としてのバッチは四月二十九日をもって外しますが、約三十年の議会活動を活かし、町、議会人に対し時には助言等して行くつもりですので、今後共、宜しくお願い致します。後は大間町の行く末を現職議員の皆さんにしっかりと託したいと思えます。

最後になりましたが七期二十八年間、私を支えて下さった町民の皆さん、本当に有りがとうございました。心からお礼申し上げます。まして勇退の言葉と致します。(記)竹内弘

平成31年4月21日執行の新しい大間町

# 議会議員を紹介します



宮野昭一 議員



岩泉盛利 議員



竹内勝雄 議員



正根秋雄 議員



佐々木信彦 議員



野崎信行 議員



石戸秀雄 議員



吉田安男 議員



堺祐介 議員



千代谷誠 議員

新メンバーで、町民のため頑張りますので  
ご指示・ご支援をよろしくお願いいたします。

## 編集後記

4月を目の前にしてまだ雪がちらつく今日この頃。寒暖の差が激しいようですが、皆様におかれましては体調はいかがでしょうか。

大間の町は今、ウニ籠漁が最盛期を迎え、浜は活気づいています。皆さんにこの広報が届く頃には、春本番を迎えていることでしょう。今年のゴールデンウィークは10日間と長く、海山に出かける事も多くなると思いますが、必ず対策を十分にし、事故のない楽しい休日にしてください。

皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

(記)竹内勝雄

議会広報編集委員

委員長

加藤 正喜

副委員長

佐々木 信彦

委員

竹内 勝雄

千代谷 誠

竹内 弘

宮野 昭一